



泉の子

令和4年7月21日

泉小学校

学校便り 第5号



夏休みは、子供を認め励ますときに！

72日間の1学期が明日で終了します。いろいろな制限がある中で学校生活でしたが、子供たちは、一人一人、自分の持てる力を発揮し、さらに伸ばそうと頑張る姿を多く見ることができました。また、命にかかわるような大きなけがや事故もなく過ごすこともできました。子供たちを常に温かく見守ってくださった、保護者の皆様や地域の方々のおかげです。心よりお礼申し上げます。



さて、いよいよ夏休みです。子供たちはしばらく学校を離れて、御家庭で生活することになります。この休みの間に、子供たちが、勉強しているときやお手伝い、スポーツや習い事など、様々な場面で、何かを成し遂げたことだけでなく、何かをやろうと取り組む意欲も認め、たくさん褒めてあげてください。

保護者の皆様や地域の方々からの褒め言葉は、子供の心の栄養にもなり、人間形成のために、なくてはならないものです。また、何か困難なことに会ったときに、子供の心の支えにもなるはずです。このような大人の愛情のこもった褒め言葉が、子供たちを更に伸ばし、子供たちの自信にもつながっていきます。褒めすぎるということはありません。



ただ、子供たちを褒めるときに、本心で褒めることが大切です。子供は本心なのか、うわべなのかをすぐに見抜いてしまう鋭い感覚を持っています。この夏休みは、子供を褒めて育てる良い機会として、是非、たくさん褒めてあげてください。

38日間の夏休み、事故もけがもなく、大きな病気にもかからず、元気に過ごしてほしいと願っています。8月30日に一段と大きく成長した子供たちと会えることを楽しみにしています。